

生命機能学専攻

	科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	単位	
基幹科目	ゲノム科学特論	◎	○	○				2	◎DP達成に特に重要、○DP達成に重要、△DP達成のために望ましい 修士課程 DP1:生命機能学の専門知識の習得専攻分野に必要とされる専門知識と技術を身に付けていること。 DP2:学位論文執筆の過程を通じて、研究内容を自身の言葉で論理的に表現できる能力を身に付けていること。 DP3:所属研究室における研究活動や学会活動を通じて、技術者・研究者として積極的に社会参加ができること。 博士後期課程 DP1:生命機能学の専門知識の習得専攻分野に必要とされる専門知識と技術を身に付けていること。 DP2:学位論文執筆の過程を通じて、研究内容を自身の言葉で論理的に表現できる能力を身に付けていること。 DP3:所属研究室における研究活動や学会活動を通じて、技術者・研究者として積極的に社会参加ができること。 DP4:高度な研究企画力を有すること。 DP5:自立して研究・開発を実践できること。 DP6:高度な技術者・研究者として国際社会においても活動できること。
	蛋白質科学特論	◎	○	○				2	
	細胞生物学特論	◎	○	○				2	
	生命システム科学特論	◎	○	○				2	
	ゲノム工学特論	◎	○	○				2	
	蛋白質工学特論	◎	○	○				2	
	細胞工学特論	◎	○	○				2	
	生命システム工学特論	◎	○	○				2	
	基礎植物医学特論	○	◎	◎				2	
	応用植物医学特論	○	◎	◎				2	
	植物病先端研究特論	○	◎	◎				2	
	植物総合診療科学特論	○	◎	◎				2	
	バイオフィーマティクス特論	◎	○	○				2	
	生体超分子構造学特論	◎	○	○				2	
	生体分子設計特論	◎	○	○				2	
	生体分子計測工学特論	◎	○	○				2	
	細胞操作工学特論	◎	○	○				2	
	細胞間コミュニケーション特論	◎	○	○				2	
	画像工学特論1	◎	○	○				2	
	画像工学特論2	◎	○	○				2	
	分子シミュレーション特論	◎	○	○				2	
	有機化学反応特論	◎	○	○				2	
	有機合成化学特論	◎	○	○				2	
	高分子物理化学特論	◎	○	○				2	
	反応工学特論	◎	○	○				2	
環境科学特論	◎	○	○				2		
水環境工学特論	◎	○	○				2		
環境計測特論	◎	○	○				2		
環境衛生学特論	◎	○	○				2		
生物アッセイ科学特論	◎	◎	○				2		
植物免疫分子システム学特論	◎	◎	○				2		
応用生物生態学特論	◎	◎	○				2		
植物病原学特論	◎	○	○				2		
植物薬学総合特論	◎	○	○				2		
土壌環境ゲノム科学特論	◎	○	○				2		
有用植物開発学特論	◎	○	○				2		
研究実践科目	生命機能学演習1	○	◎	◎				2	
	生命機能学演習2	○	◎	◎				2	
	生命機能学特別研究1A・2A	○	◎	◎				各1	
	生命機能学特別研究1B・2B	○	◎	◎				各2	
	生命機能学特別実験1A・2A	○	◎	◎				各1	
	生命機能学特別実験1B・2B	○	◎	◎				各1	
	植物医学演習1	○	◎	◎				2	
	植物医学演習2	○	◎	◎				2	
	植物医学特別研究1A・2A	○	◎	◎				各1	
	植物医学特別研究1B・2B	○	◎	◎				各2	
	植物医学特別実験1A・2A	○	◎	◎				各1	
	植物医学特別実験1B・2B	○	◎	◎				各1	
博士後期課程	生命機能学発展ゼミナール	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	
	生命機能学発展特別研究1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	生命機能学発展特別研究1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各2	
	生命機能学発展特別実験1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	生命機能学発展特別実験1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	植物医学発展ゼミナール	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	
	植物医学発展特別研究1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	植物医学発展特別研究1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各2	
植物医学発展特別実験1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1		
植物医学発展特別実験1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1		